

# 選考を終えて

(表彰委員より)

## 委員長

三重大学名誉教授

**渡邊 悌爾** わたなべ ていじ

中部地域の団体が、地域の持続的維持発展のために、全体して活動しておられることを喜びたい。

特に、過疎化していく見込みの中で、将来的な担い手を生み育てるため、小中学生の指導育成に成果を上げ、他地域に横展開、波及されるよう、持続的に発展されていることを評価したい。

## 委員

名古屋大学大学院教授

**小松 尚** こまつ ひさし

中山間地域から沿岸部まで、様々な活動の展開に敬意を表したい。

特に、大学や地元の学校との連携は、教育や研究に留まらない活動次元に進展、深化していたことが印象深いです。

各団体の活動のさらなる発展を大いに期待!

## 委員

名古屋工業大学教授

**増田 理子** ますだ みちこ

本年度も地域の活性化を目指す多くの活動の応募があり、どれも甲乙付け難い取り組みでした。どの活動も参加者が長期にわたって活動を継続し、次世代を育成しながら団体を運営する例が見られ、持続可能性が感じられました。

## 委員

静岡県立大学教授

**大久保 あかね** おおくぼ あかね

最終審査に残った活動は、多種多様で大変個性的なものばかりでした。また、プレゼンテーションも素晴らしく、皆様が誇りと喜びをもって活動している様子が伝わりました。たいへん楽しい審査にかかわることができて、ちょっと得をした気分です。ありがとうございました。

## 委員

中日新聞社事業局長

**上野 充浩** うえの みつひろ

本年度の選考では、「まちづくり」や「人づくり」に根ざしたプロジェクトが際立ちました。過疎化に直面する山村において、若者らの関わりや地域住民同士で絆を育む姿には、未来を照らす確かな光を感じることができました。こうした活動が、次世代へと引き継がれ、今後さらに大きな実を結ぶことを心より願っております。

## 委員

(一社)中部経済連合会常務

**小倉 克幸** おぐら かつゆき

人口減少に対し、関係人口の創出で地域活性化に邁進する真摯な取り組みが多く寄せられました。地域の特色を活かした地道な活動に敬意を表すと共に、その創意工夫が中部の未来を切り拓く原動力となることを期待します。

## 委員

国土交通省中部地方整備局 企画部長

**濱田 禎** はまだ ただし

情報誌の取材を通じて、地域への愛着心を育み、地元に関わる職につく者を増加させるこのスキームは、人口減少や働き口の不足といった課題解決に向けた他地域のロールモデルとなりうる活動であり、今後も継続されることを期待します。



## 中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局

愛知県建設局

岐阜県県土整備部

三重県県土整備部

静岡県交通基盤部

長野県建設部

名古屋市緑政土木局

静岡市建設局

浜松市土木部

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

名古屋高速道路公社

独立行政法人

水資源機構 中部支社

地方共同法人

日本下水道事業団 東海総合事務所

独立行政法人

都市再生機構 中部支社

一般社団法人

中部地域づくり協会

後援：一般社団法人 中部経済連合会／株式会社中日新聞社／公益社団法人 土木学会中部支部／一般社団法人 日本建設業連合会 中部支部  
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 中部支部／一般社団法人 長野県建設業協会／一般社団法人 岐阜県建設業協会  
一般社団法人 静岡県建設業協会／一般社団法人 愛知県建設業協会／一般社団法人 三重県建設業協会